

平成21年度版（2009年度）

一級地盤検査技士 資格試験

二級地盤検査技士 事前講習会及び修了試験

受験の手引き

地盤保証検査協会 管理センター
事務局試験係

目 次

受験者の皆様へ	1
1. 一級・二級地盤検査技士の資格取得まで	2
2. 受験資格	3
3. 受験申込書類の提出等の手続き	3
4. 受験通知	4
5. 受験申込書類の作成方法	5
6. 試験日時・試験会場及び試験内容等	6
7. 受験時の注意事項	7
8. 合格発表及び合格証明書の交付	8
9. 事前講習会	9
10. 登録更新	9
添付資料	
① 受験申込書	一級・二級用 各1部
② 受験申込書記入例	一級・二級用 各1部

平成 21 年度（2009 年度）

一級地盤検査技士資格試験

二級地盤検査技士事前講習会及び修了試験

【受験の手引き】

地盤保証検査協会

管理センター 試験担当

事務局 試験担当

受験者の皆様へ

地盤検査技士制度は、住宅地盤から不同沈下による欠陥住宅問題の解消と地盤に関わる評価を総合的に行える専門知識と豊富な経験を有する優れた技術者の育成を図るための当協会による技術者の資格認定制度です。

「一級地盤検査技士」は、当協会が行う一級地盤検査技士試験に合格し、登録した人に与える資格です。地盤と建物との関係を総合的に評価できる応用能力を備え、かつ指導等を行える事を認定します。

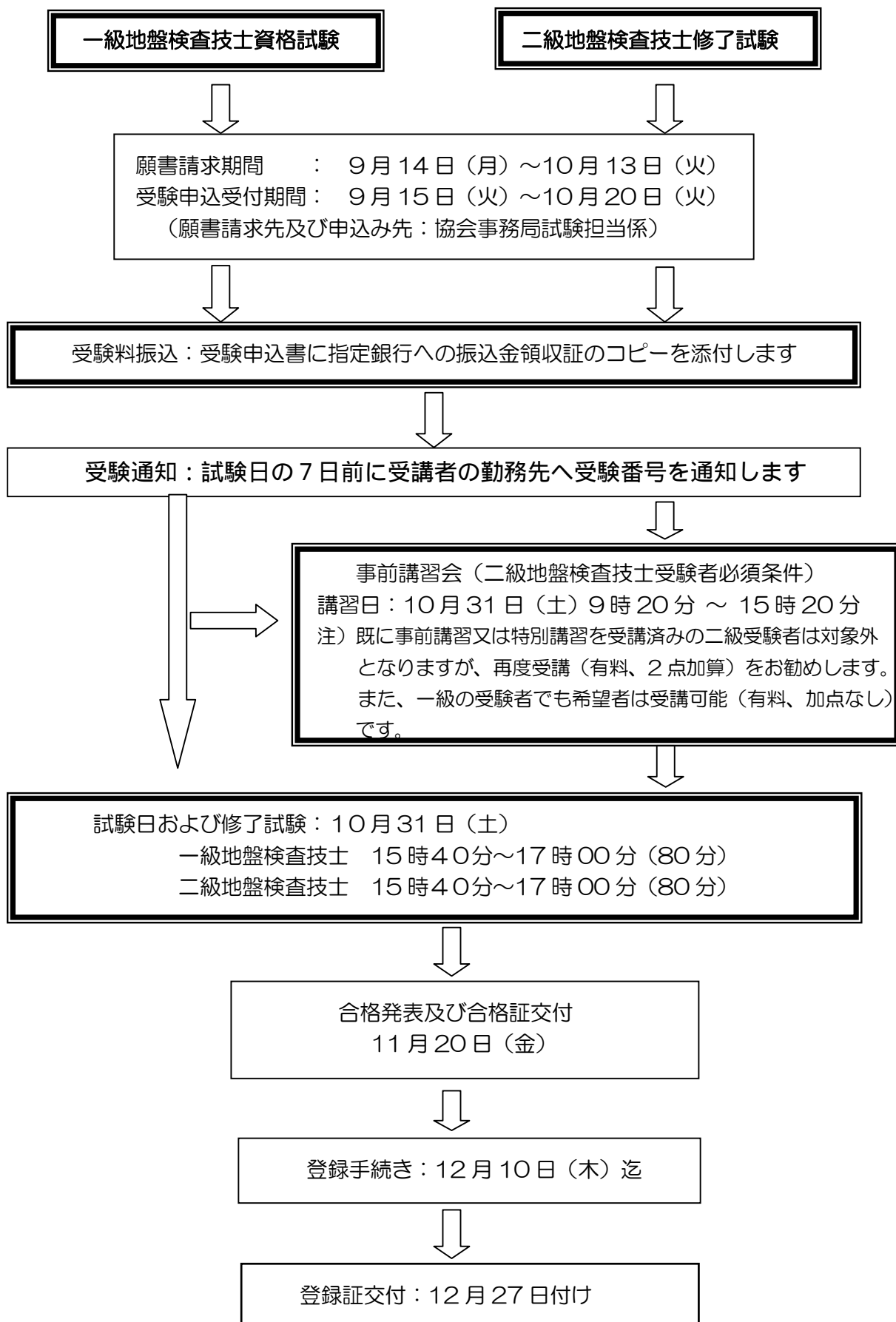
「二級地盤検査技士」は、当協会が行う事前講習会を受講し、その後行われる修了試験に合格し、登録した人に与える資格です。住宅の地盤調査の実務及び監督が出来る能力と関連する周辺の知識力が備わっていることを認定します。

なお、一級地盤検査技士及び二級地盤検査技士の有効期限は5ヶ年となっております。本年度の試験に合格し、登録した者は、平成26年度（2014年度）に開催される登録更新講習会を受講し、登録を更新して頂きます。

本手引書を最後までお読みいただき、書類等や受験の資格条件などお間違いの無いように、熟読の上お申込みください。

（本手引きは、合格発表まで保管願います）

1. 一級地盤検査技士及び二級地盤検査技士の資格取得まで



2. 受験資格

(1) 一級地盤検査技士

- ① 二級地盤検査技士の登録技術者で二級地盤検査技士試験に合格後、解析等の業務に関して、1年*以上の経験を有する者。
- ② 今期の特別講習受講修了者で一級地盤検査技士試験を受験した者。

(2) 二級地盤検査技士（学歴・経歴は問いません）

- ① 事前講習又は特別講習の全課程を修了した者（今回の事前講習会受講で受験可能）
- ② 住宅に関する地盤調査の実務経験が1年*以上有する者。

※ 一級地盤検査技士及び二級地盤検査技士の実務経歴は連続していなくても、通算して所定の年数以上あれば認めます。

3. 受験申込書類の提出等の手続き

(1) 受験申込書類の受付期間・提出方法・提出先及び受験に関する問合せ先

① 受験の手引きの請求先（無料）

- ・ 受験関係書類は、当協会事務局で用意しておりますので、必要部数を請求して下さい。
- ・ 請求方法は、原則FAX又はメールとし、送付先を明記して必要部数を請求して下さい。

② 受験申込受付期間

平成21年9月15日（火）～10月20日（火）まで（消印有効）

③ 提出方法

郵送（締切日の消印有効とする）又は、下記事務局まで持参願います。直接持参する場合の受付時間は、9時～17時です（但し、土・日・祝祭日は除く）。

④ 提出及び問合せ先

〒231-0063 神奈川県横浜市中区花咲町1-5

第一東商ビル6階A号室

地盤保証検査協会 事務局 試験係宛（担当：三沢）

TEL : 045-232-1127 FAX 045-232-1129

URL : <http://www.kensa.co.jp>

E-mail : gmen2001@beach.ocn.ne.jp

(2) 受験申込み提出書類

- ① 受験申込書（業務経歴書・誓約書含む）
- ② 写真 1枚（詳細は5頁の5（4）⑯項を参照）
- ③ 受験及び受講手数料

(3) 受講料（昼食付き）及び受験手数料の振込み方法

① 一級地盤検査技士

- | | |
|------------|--------------|
| イ) 事前講習＋試験 | 15,750円（税込み） |
| ロ) 試験のみ | 5,250円（ 〃 ） |

② 二級地盤検査技士

- | | |
|--------------|--------------|
| イ) 事前講習＋修了試験 | 15,750円（税込み） |
| ロ) 試験のみ | 5,250円（ 〃 ） |

(4) 受験手数料納付方法

- ① 協会指定の銀行口座へお振込み下さい。振込み手数料は受験者負担でお願いします。
- ② 銀行振込金領収証のコピーを受験申込書に糊付けして下さい。
- ③ 複数の受験者をまとめて振込んだ場合でも各受験者の申込書にそれぞれ同じものを添付して下さい（個人別の振込みを希望します）。

(5) 受験手数料等の振込先

指定振込先

三井住友銀行 横浜中央支店 普通 1753915
地盤保証検査協会 理事長 石田 健二

(6) 受験申込書類提出時の注意事項

- ① 受験申込書が受理された後の受験手数料及び同申込書類は、一切返却いたしません。
- ② 受験申込み期間を過ぎた場合、いかなる理由が有っても受け付けません。
- ③ 試験会場の都合により、受付を締め切る場合があります。
- ④ 申込み書類に不備（記入漏れ・不足・誤記等）が有った場合には、受け付けない場合があります。
- ⑤ 申込書類提出後の内容の変更（加筆訂正等）はできません。

(7) 受験申込みの目的で受験申込者から得た個人情報については、適切に取扱い、その保護に万全を期します。

4. 受験通知

(1) 受験票は平成 21 年 10 月 24 日（土）までに当協会事務局から発送予定です。

なお、10 月 29 日（木）を過ぎても受験票の届かない方は、必ず当協会の事務局までお問合せ下さい。

(2) 受験資格の無い方及び書類不備等により受験できない方にも、その旨通知します。

(3) 受験票受領後、氏名・受験番号・試験日時及び試験会場を確認の上、紛失しないよう保管して下さい。

なお、受験票を紛失された方は、事前に必ず当協会の事務局へご連絡下さい。

(4) 受験票は受験当日ご持参下さい。

なお、受験後は、必ずお持ち帰りください。

5. 受験申込書類の作成方法

- (1) 本手引書に添付されている記載例に基づいて記入して下さい。
- (2) 記入に際して、受験申込者自身が必ず記入確認の上、自署して下さい。
- (3) 字体は楷書とし、黒か青インクのボールペン又は万年筆で記入して下さい。
- (4) 具体的な記載方法は、以下の通りです。
 - ① 提出する受験申込書は「一級地盤検査技士（青色の用紙）」と「二級地盤検査技士（ピンク色の用紙）」があります。所定の様式を使用して下さい。
 - ② 受験地は、今年度、神奈川会場のみとなります。
 - ③ 氏名には必ずふりがなをつけ、本籍地は住民票の提出は求めませんが正確に記入して下さい。年齢は平成21年10月1日現在で、また生年月日は誤りの無いように記入して下さい。
 - ④ 現住所には、住民票の提出は求めませんが、住民票に記載されている通りに正確に記入して下さい。電話番号（携帯可）も記入して下さい。
 - ⑤ 勤務先には現在所属している会社等の名称、住所、電話番号を記入して下さい。
 - ⑥ 学歴欄には学校名、学科名を記入し、卒業、中途退学の別及び年月を記入して下さい。
 - ⑦ 一級地盤検査技士の受験者は二級地盤検査技士の登録状況を登録証のとおり正確に記入して下さい。但し、特別講習受講者で、今回再受験される方は記載不要です。
 - ⑧ 勤務経歴欄には勤務先、所在地、所属部課名、地位・職名及び期間をはっきりと記入し、また、業務の内容の欄には従事した業務がわかる程度に記載例を参考に記入して下さい。
 - ⑨ 二級地盤検査技士受講者に対する「事前講習会履歴」の欄には、既に受講した年月を記入して下さい。
 - ⑩ 実務経歴欄については、勤務経歴の記載例に準拠して実務経験期間が確認できるように古い順から記入して下さい。
 - ⑪ 実務経験は、「一級地盤検査技士」の受験者は、二級地盤検査技士に合格後、協会に登録し、その後「地盤解析」に1年以上の実務経験が必要です。但し、今期の特別講習を受講し、一級地盤検査技士試験を受験された方で、今回再受験の方は、この限りではありません。又、「二級地盤検査技士」の受験者は、「宅地地盤調査」の実務経験が1年以上必要です。特別講習受講修了者で再受験の方は、特別講習会の受講申込書と同じ経歴をお書き下さい。
 - ⑫ 実務経験は、会社の代表者の証明を必要とします。自営業の方は、本人が証明して下さい。
 - ⑬ 勤務経歴が複数の受験申込者の証明は、現所属先の責任の下に全期間の証明を受けて下さい。
 - ⑭ 受験申込書に使用する写真は、平成21年7月1日以降に上半身正面を撮影したもので（無帽、背景無し）、縦3cm、横2.5cm程度のサイズとし、万一、写真がはがれた場合に確認できるように写真の裏面に氏名を記載し所定の枠内に貼り付けて下さい。

6. 試験日時・事前講習会及び試験会場・試験内容等

(1) 試験の日時

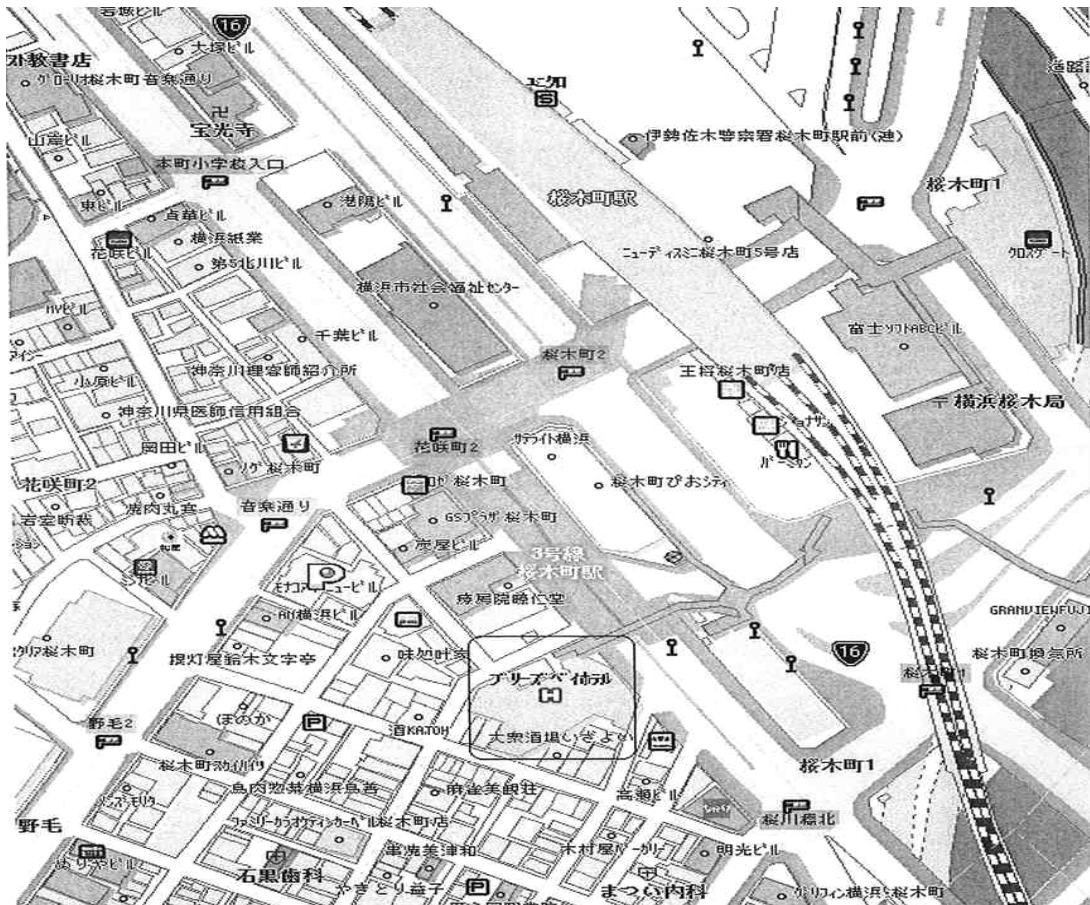
- ① 実施日 : 平成21年10月31日(土)
- ② 時間 : イ) 事前講習会入室時間
・9時20分までに受付を行い、指定の位置に着席して下さい。
ロ) 修了試験および試験問題配付と注意事項の説明時間
・講習会終了後一端退室し15時30分までに着席して下さい。(試験問題配布)
・注意事項の説明
15時30分～15時40分
ハ) 試験の実施時間
一級地盤検査技士 15時40分～17時00分(80分)
二級地盤検査技士 15時40分～17時00分(80分)

(2) 事前講習会及び試験会場

住所：神奈川県横浜市中区花咲町1-22-2

ブリーズベイホテル 「風待」(4階)

TEL045-253-5555



JR桜木町駅より 徒歩5分 みなとみらい線馬車路駅より 徒歩5分

(3) 試験の内容

① 一級地盤検査技士

①-1 択一式 35問程度

イ) 住宅、地盤、測量等の関連法制度及び地形・地質・地震等の基礎知識並びに技術者倫理に関すること。

ロ) 地盤調査法、地盤特性及び地盤の評価に関すること。

ハ) 住宅の基礎形式に関すること。

ニ) 宅地の地盤補強（改良）工法と修復工事及び施工管理に関すること。

①-2 記述式 600字以内程度 1問

上記イ)～ニ)に関する中から設問

② 二級地盤検査技士

②-1 択一式 30問程度

イ) 社会一般、住宅関連法制度、測量、気象、地形、地盤（地質）及び地震等の基礎知識並びに技術者倫理に関すること。

ロ) 地盤の調査方法、地盤の特性の基礎知識に関すること。

ハ) 地盤調査結果の計算方法及び住宅の基礎形式の判定の基礎知識に関すること。

ニ) 地盤補強（改良）工法と修復工事及び施工管理に関すること。

②-2 記述式 400字以内程度 1問

上記イ)～ニ)に関する中から設問

③ 評価

上記の択一式問題（イ～ニ）と記述式問題（ホ）の合計点が、一定の基準（一級：65%、二級：60%）を満たしている場合に合格とします。

但し、択一式又は記述式のどちらかが極端に一定基準を下回る解答の場合には不合格と判定する場合があります。

なお、事前講習会受講特典として、二級地盤検査技士の受験者に限り2回目の受講の場合は2点、3回目以降の受講には1点ずつ最高5点を限度に択一式の問題に加点致します。

また、事前講習会の受講態度も合否判定に影響する場合があります。

7. 受験時の注意事項

(1) 携行品

① 受験票

② 筆記用具

鉛筆（HB・B・2B等を推奨する）、シャープペンシル、消しゴム、電卓（√・Σ機能程度のもの）

③ ペットボトル入りの飲料水は、試験中机の上に置くことは許可します。

(2) 試験場における注意事項

① 着席順は、受験番号順となります。これに従って所定の時間（15時30分）までに着席願います。必ず受験票を所持し机の上に置いて下さい。

② 着席後は、机に出せるのは筆記用具と電卓（√・Σ機能付き程度のもの）及び時計に限ります（ペットボトル可）。

③ 試験問題は、一級と二級がありますのでご確認願います。

- ④ 問題用紙と答案用紙（択一式用と記述式用がある）とが有ります。解答用紙に、受験番号そして受験者名を記入して下さい。
- ⑤ 解答は、答案用紙に記入して下さい。
- ⑥ 試験問題は国際単位（S I）を原則としています。
- ⑦ 試験会場では、全て係員の指示に従って下さい。
- ⑧ 不正の手段を用いた者や係員の指示に従わない者、そして試験場の秩序を乱す者は退場を命じます。その後2年間は受験できません。
- ⑨ 問題の内容に関する質問には一切お答え致しません。但し、問題及び答案用紙に印刷不良等の箇所があった場合は、着席のまま手を上げて係員に申し出て下さい。
- ⑩ 試験開始後30分以内及び試験終了前10分以内は、答案が出来上がっても、試験を放棄する場合でも他の受験者のご迷惑になりますので退室をご遠慮願います。
- ⑪ 試験場内は禁煙になります。
- ⑫ 携帯電話やPHS等は、スイッチを切ってカバン等に締まって下さい（時計や電卓代わりに使用できません）。
- ⑬ 退席の際、問題用紙の持ち帰りは自由です（忘れ物のない様に）。
- ⑭ 受験票及びゴミ類は各自責任をもって持ち帰り下さい。

8. 合格発表及び合格証明書の交付

(1) 合格発表

合格発表は平成21年11月20日（金）午前10時に当協会のホームページで合格者の受験番号を発表致します。同時に受験者の所属会社に、当協会事務局から一括して文書にて合否通知を送付致します。

合格者には合格証明書を同封致します。なお、電話による合否の問い合わせは受付致しません。

二級地盤検査技士の不合格者には、事前講習会の修了書を交付致します。次回の受験に際してコピーを提出することによって、事前講習が免除になります。

但し、次回の受験に際して、再度受講をお勧めいたします。また、一級地盤検査技士の受験者の方も継続学習の一環として事前講習の受講をお勧め致します。

(2) 資格認定登録申請手続き

一級地盤検査技士及び二級地盤検査技士合格者は、地盤保証検査協会に対して登録申請の手続きが必要となります。

① 申請書類

登録申請書（合格者に合格証と共に同封します。）

② 申請手続き期限

平成21年12月10日（木）

- ・直接当協会事務局へ申請する場合は3頁の3.(1)③に準拠して下さい。

- ・郵送の場合は、手続き期限の消印有効とします。

なお、期限が過ぎても順次申請を受付いたしますが、登録証の交付は10日以上の日数を要します。

③ 登録手数料

登録に伴う手数料をご負担頂きます。

登録手数料 3,150円(税込み)

登録手数料の支払方法は、4頁3.(4)及び(5)に準拠して下さい。

(3) 資格認定登録証交付

一級地盤検査技士及び二級地盤検査技士の資格認定登録手続き完了者に、平成21年12月27日付けで(予定)登録証を送付します。登録証は、所属会社へ一括して発送します。

9. 事前講習会

(1) 事前講習会、資格試験及び修了試験プログラム

10月31日(土) 9時20分～17時00分

	予定時間	主な研修内容	講師
	9:00～9:20	受付	協会事務局
	9:20～9:25	開講の挨拶および講師・事務局紹介	協会理事
1講	9:25～11:00	社会一般、住宅関連法制度、測量、気象、地形、地盤(地質)、地震等の基礎知識及び技術者倫理等について。	技術委員
2講	11:10～12:15	地盤の特性に関する基礎知識。	技術委員
昼食	12:15～13:00	休憩(昼食つき)	
3講	13:00～14:20	地盤調査方法、地盤調査結果の計算及び支持力の算出。	技術委員
4講	14:30～15:15	住宅の基礎、地盤補強(改良)工法(修復工事含む)及び施工管理の基礎知識。	技術委員
	15:15～15:20	閉講の挨拶	協会理事
	15:20～15:30	休憩(15:30までに着席) 試験問題配布	試験監督員
試験	15:30～15:40	注意事項の説明	主任監督員
	15:40～17:00 (1時間20分)	二級地盤検査技士修了試験 一級地盤検査技士資格試験	試験監督員

10. 登録更新

一級地盤検査技士及び二級地盤検査技士登録証の有効期限は、発行後5ヶ年です。資格保有者は5ヶ年毎に実施されます登録更新講習会を受講することによってのみ登録更新が可能となります。したがって、本年度の試験に合格し、登録した者は、平成26年度（2014年度）に開催される登録更新講習会を受講し、登録を更新して頂きます。但し、二級地盤検査技士の登録者で登録証の有効期限内に一級地盤検査技士試験に合格し、登録した場合は、その時点から5ヶ年後が登録更新となります。その場合、二級地盤検査技士登録は自動的に抹消されますので二級地盤検査技士としての登録更新は発生しません。

以 上